

### 36. 知って愉しむ淀川探訪科 (2024年度)

【 火曜日 授業予定表 】 講師: 中川一、綾史郎、鈴木康久、河合典彦、原田禎夫 他

		午前			午後					
回	月	日	曜日	テーマ	内容	講師名	テーマ	内容		
		8	月	①入学式&オリエンテーション(合同、大阪国際会議場)						
1 学期	2	4	16	火	1	淀川の自然と歴史①	淀川の自然・年間学習予定	河合典彦(元国交省淀川環境委員会委員)①	自己紹介、年間学習・行事予定等の説明 クラスオリエンテーション	
	3		23	火	2	淀川の自然と歴史②	治水・河川生態系	河合典彦②	②大オリエンテーション 終了後班役割説明・班各担当・班長決定	
	4		14	火	3	淀川の自然と歴史③	淀川大改修と副産物	河合典彦③	自主活動 クラス委員長決定、第1回遠足先行検討	
	5	5	21	火	4	★淀川左岸0キロ地点を歩く	スーパー堤防、烏宮神社	河合典彦④	校外学習続き	
	6		28	火	5	★宇治川探訪	天ヶ瀬ダム他・近辺探索	河合典彦⑤	校外学習続き	
	7/8		4	火	6	★淀川大堰・排水機場・毛馬閘門、講義と見学	旧毛馬第一閘門・旧毛馬洗堰・沖野忠雄像探訪	河合典彦⑥	校外学習続き	
	9	6	11	火	7/⑦	未来のために知っておきたいプラスチックの話	未来のために知っておきたいプラスチックの話	原田禎夫(同志社大学経済学部准教授)①	自主活動 ②一社会への参加活動準備(活動事例研究)、コーダイフェスタテーマ検討会	
	10		18	火	8	鶴殿のヨシ原	鶴殿ヨシ原の生物(植物、昆虫、鳥類等)とヨシ原の劣化と再生	綾史郎(大阪工業大学名誉教授/イッセンネット会長)	〃 フェスタ/班毎の実施テーマを決定	
	11		25	火	⑧	★ ③遠足(1)				
	12		2	火	9	暮らしを守る防災①	淀川の特性と治水について	中川一(京大名誉教授・元京大防災研究所所長)	自主活動 フェスタに向けた具体的な行動	
	13	7	9	火	10	保津川の取り組み	レジ袋の廃止、新たなゴミ問題など亀岡市の状況など	原田禎夫②	〃 同上	
	14		16	火	11	暮らしを守る防災②	最近の異常な水害について	中川一②	〃 同上	
			8		夏休み					
	2 学期	15	9	17	火	12	★京都大学防災研究所	宇治川オープンラボラトリー	川池健司(防災研究所流域災害研究センター准教授)	校外学習続き
16		24		火	13	★琵琶湖疏水探訪	琵琶湖疏水記念館、南禅寺水路閣、蹴上院インクライン	河合典彦⑦	校外学習続き	
			1	火	5	★宇治川探訪	天ヶ瀬ダム他・近辺探索	河合典彦⑤	校外学習続き	
17			8	火	14	暮らしを守る防災③	今後の防災減災について	中川一③	自主活動 健康まつり最終確認	
18		10	17	木	④	④コーダイ健康まつり				
19			22	火	15	京都鴨川追究	景観の変遷と河川域の活用	鈴木康久(京都産業大学教授・カッパ研究会)①	自主活動 フェスタ発表作品作成、微調整	
20			29	火	16	★城北ワンド自然観察	旧堤防後から城北ワンド群	河合典彦⑧	自主活動 フェスタ発表作品再確認、微調整	
21			5	火	17	三川合流の景観	河川整備による景観の変化	鈴木康久②	自主活動	
22		11	13	水	⑤コーダイフェスタ					
23			19	火	18	★伏見と三栖閘門	水位差調整の三栖閘門と三栖閘門資料館	河合典彦⑨	校外学習続き	
			26	火	予備日					
24		3	火	19	江戸期における舟運と河川管理	文書と絵図から読み解く	鈴木康久③	自主活動		
25	12	10	火	20	★京街道文祿堤を歩く	旧堤防道、日本最古の堤防「茨田堤」の築場起源の堤根神社	河合典彦⑩	校外学習続き		
26		17	火	21	自主企画講座			自主活動		
				冬休み						
3 学期	27		14	火	22	★淀川の野鳥観察	十三干潟付近(予定)	和田太一(NPO法人南港ワットランドグループ)	校外学習続き	
	28	1	21	火	⑥	⑥社会への参加活動・・・(仮日程;1学期~3学期の間に活動日を1回設定)				
	29		28	火	23	「名所図会」のなかの淀川	三川合流地域の下流域(大阪府域内)	西野由紀(天理大学教授)	自主活動 成果発表会準備	
	30		4	火	24	★津波・高潮ステーション	安治川トンネル通行、渡し船体験(	河合典彦⑪	校外学習続き(暫定案)	
	31	2	18	火	25	水のまち大阪を巡る	絵画や作品から淀川の情景と魅力再発見	服部麻衣(大阪くらしの今昔館学芸員)	自主活動 成果発表会準備	
	32		25	火	26	学習成果発表会				
	33		25	火	⑦	⑦修了式				
	34	3	4	火	⑧	⑧・⑨卒業旅行(1泊2日)				
35	5		水	⑨						
授業(自主企画、成果発表会含む)				26(講座数列1~26)						
学習事業(①~⑨)				9(講座数列①~⑨)						
合計				35						

2024. 7. 24 .改訂版

注) 1. 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。